

かみすげたささのおか

令和3年5月31日
上菅田笹の丘小学校
学校だより6月号

みんなで
東京2020
オリンピック・
パラリンピックを
応援しよう。



上菅田笹の丘小学校 学校教育目標
自分大好き 仲間大好き
心かがやく上菅田笹の丘小学校



2年目の日常

副校長 坂井 敦

上菅田笹の丘小学校が開校して2年目がスタートし2か月が経ちました。6年生は卒業生からバトンを引き継ぎ、委員会活動やクラブ活動で堂々と活躍しています。5年生のときとは、顔つきが違い、最高学年としての責任を果たそうとしているのが、よく伝わり、頼もしい限りです。6年生がしっかりしているので、学校全体に、もっといい学校にしていこうという雰囲気があり、職員室前では、子どもたちから「こんにちは」という挨拶をたくさんもらい「いい学校だなあ」としみじみ感じています。

コロナ禍での学校生活は、不便な面が多くありますが、子どもたちは限られた中でも工夫をし、学校生活を楽しんでます。感染防止に努めて生活しているところですが、学校で一斉にマスクを外す場面に「給食」があります。食事の時は最も感染しやすいと言われていますが、学校では「黙食」が徹底されています。配膳中も会話を控えており、全員の配膳が済んだところで優しく「いただきます」を言ってから、一斉にマスクを外して食事を始めます。食事中には、放送委員会が流す、校歌や愛唱歌などの音楽を聞きながら、静かに味わっています。6月は食育月間ですが、その中の「よくかんで味わう」という面では「黙食」は、かなり有効な手立てとなっています。しっかりかんで味わった後の給食室からは、給食当番の「〇年〇組です。ごちそうさまでした。おいしかったです！」という声が響き、子どもたちは、毎日おいしい給食に感謝をしています。児童数と職員数を合わせると軽く1000食を超える量を毎日、安全に作っている調理員と栄養教諭には本当に頭が下がる思いです。今月は、改めて感謝して食べたいと思います。

さて、例年よりも早い梅雨入りのニュースがあり「横浜もそろそろかな」と思っていたのですが、23日から晴れ間が戻りました。それなのに楽しみにしていた26日の皆既月食は残念ながら次回に持ち越しとなりました。（皆既月食は来年の11月8日ですが、食分98%の部分月食は今年の11月19日です。）間もなく横浜にも梅雨入り宣言があることでしょう。雨の日は嫌なものですが、飲み水や動植物のためには、貴重な雨です。嫌がらずに受け入れ、楽しみを見つけたいと思います。

雨が止んだ登下校時にパトロール隊の方から、傘を振り回している子どもを見かけるとの声がありました。学校でも指導をしているので、是非、ご家庭でも声をかけてください。学校、家庭、地域が一体となった指導ができると、子どもは成長していくと思います。今月も皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。